

体協たかやま

第55号
(一財)高山市体育協会
広報委員会



老朽化が著しい中山公園野球場

中山公園野球場は開設以来三十八年間大規模改修がなされていません。この度「なでしこジャパン」ではありませんが、世界中サッカーチームです。競技人口も日増しに増加しており、将来高山を背負っていく子供たちの為に是非とも必要であります。試合の無い時期にはイベントにも使用でき、観光面でも飛騨高山をアピール出来るのです。

中山公園野球場は開設以来三十八年間大規模改修がなされていません。この度「なでしこジャパン」ではありませんが、世界中サッカーチームです。競技人口も日増しに増加しており、将来高山を背負っていく子供たちの為に是非とも必要であります。試合の無い時期にはイベントにも使用でき、観光面でも飛騨高山をアピール出来るのです。

日頃は当協会に対し格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。この六月に協会役員改選（一期二年間）があり、一部が改選されました。特に今回は、一生懸命努力され、加盟二十六団体をまとめていただいた垣内理事長が勇退（副会長に就任）され、新しく柴田理事長が誕生しました。スポーツのキャリア、役員経験も豊富で人脈も厚く、後任には最適の人材であります。さて、私ごとで恐縮ですが、今



新体制（役員改選）と七十周年を迎えるにあたって

(一財) 高山市体育協会
会長 加藤 明彦

再び会長職を仰せつかりました。微力ではありますが協会発展のため努力させていただきますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。毎年秋、高山市長に提出していただきますが、今回「必ず実施してもらいたい」上位三件を選び市長、副市長に提出しました。第一位は新サッカー場の建設、第二位に中山公園野球場の大改修、次に中山テニスコートのオムニ化（砂入り人工芝）です。

今回の役員改選で理事長を拝命いたしました柴田でございます。浅学非才ながら私が重責を全うできるかどうか誠に不安なものがございしますが、出来る限り皆様にご協力をおかけしないよう頑張りますので、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高山市体育協会のもう一方の使命が生徒スポーツへの取り組みです。健康で一生を全うできるの一助として、スポーツは心身ともに有効であると言われているので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

理事長就任のごあいさつ

(一財) 高山市体育協会
理事長 柴田 政勝

わが協会の大先輩(1)



高山市テニス協会
会長 中山 環

高山市内在住の硬式テニス経験者の数名で「高山市硬式テニスクラブ」を設立したのは1976年でした。まだ飛騨地区には硬式テニスは普及していませんでした。そして、1986年高山市体育協会の指導のもと、市内の数グループの社会人硬式テニス愛好者およそ200名を組織化し、高山ローンテニスクラブを中心として「高山市テニス協会」を設立し、高山市体育協会に加盟させていただきました。初代会長は佐藤正敏氏(故人)が就任されました。

1991年念願の硬式テニスを中心としたテニスコートが下岡本町に完成しました。第20回の岐阜国体のバレーボール会場となった場所です。当時は先を行くサーフェイス(全天候型)のコート4面とナイター設備が完備されテニス協会主催の講習会などを頻りに開催し、市民へのテニス人口の拡大に力を入れました。健康づくりに手軽なスポーツとして愛好者が年々増えていくことは良かったのですが、コートの予約がなかなか出来ないということが常態化していききました。

2010年にはサーフェイスを全天候型から砂入り人工芝(オムニコート)に変えていただきました。これは降雨後でもすぐに利用できる、メンテナンスがしやすい等メリットの多いコートです。そして最大の目的は少しでも他の市町村に対抗できる選手づくりができるということです。オムニコートは日本独特のコートでプレーヤーには脚腰等への負担が少なく体に優しいコートといわれています。ただ残念ながらトッププロの戦っている世界レベルでは使用されていません。

高山市テニス協会の目的の一つには、県レベルでの大会での上位入賞があります。積雪寒冷地であるがゆえに、練習時間にかなりの制約があります。近年は若い会員が減り従来会員の高齢化が顕著になってきています。そこで市民を対象とした大会を高山市体育協会共催認定事業(年8回)にさせていただき、新しい会員の発掘・教育・指導などを行なっています。

テニスブームがまた来ている。高山市テニス協会をよろしくお願ひします。

栄光・快勝・健闘の記録

スキートの国際大会へ

高山出身のアルペンスキー選手 手新井真希子さん(法政大)が、国際スキー連盟公認「フアアイリストカップ」の大回部門で二年連続のシーズンチャンピオンに輝き総合でも二位となり、来シーズンのワールドカップ出場権を獲得した。

ボクシング 全日本で優勝

水崎心平さん(丹生川中2年)が全日本アンダージュニアボクシング大会で中学男子36キロ級で優勝した。古川町出身のプロボクシングの元スパーフェザー級チャンピオン杉田竜平さんのジムに入門し毎週三日二時間間の練習を続けてきた。

ゲートボール 全国選抜大会へ

飛騨高山チームは昨年の県大会ミドルレディース部門で優勝し、全国大会に出場した。選手は星文恵美子・松下直子・井端保子・林崎文代・滝井智子の五人。

野球 日枝中が優勝して 中部日本大会に出場

日枝中が春の全日本少年軟式野球大会で優勝し、八月に名古屋ドームで開かれた中部日本地区選抜中学軟式野球大会に出場した。

アーチェリー全日本大会へ

昨年一年間の連盟公認の大会において、男子上位44名、女子29名に与えられる全日本大会に平野寛明さん、五反田裕子さんの二人が出場した。

水泳 県大会で二冠

県クラブ対抗水泳競技大会において、男子10歳以下平泳ぎで荒木浩太郎君(国府小5)が50分と100分を優勝した。50分では標準記録を突破したことからも東京で開催されたJOCジュニアオリンピックに出場した。

柔道 全国大会へ

県学年別選手権の男子六年の部で準優勝した牛丸泰成君(西小6)は十月に東京の講道館で開催される「日整全国少年柔道大会」に県代表の一員として出場する。

全中・陸上百以上で 成原さんが準優勝!

日枝中学校三年生の成原沙羅さんが八月二十一日、北海道で行なわれた全国中学校体育大会の陸上競技女子百メートルで二位となった。

出場したのは百メートルで、得位の二百メートルでは準決勝

で敗退したが、百メートルでは予選で自己ベスト記録を、準決勝では組のトップで通過して決勝へ進んだ。決勝はテレビ中継もされていたので、その接戦の模様をご覧になられた方もおられると思う。

十月にある「ジュニアオリンピック」は二百メートル出場が決定しており、今度はぜひ優勝を目指して頑張ってください。

ミニハンド全国大会の激励会



高校野球 県大会 斐太高校が準優勝

斐太高校野球部は、春の選抜大会でベスト8の県岐阜商との接戦を制し、飛騨地方から初の決勝進出を果たした。決勝戦は惜しくも敗れたが、準優勝となり、飛騨では今までのない盛り上がりがあった大会となった。

インターハイ出場の方へ

【レスリング】県予選のフリー66キロ級で優勝した三木雄平さん(斐太高2)

【剣道】県予選で準優勝の小林賢哉さん(高山西3)

【バドミントン】県予選ダブルスで準優勝の増谷二葉さん、北瀬晴香さん(高山西2)

【アーチェリー】県大会4位の森花緒梨さん、同6位の岩島志龍さん(高山西3)

【陸上】県大会・東海大会いずれも優勝の古橋侑季さん(斐太高3)

【レスリング】県予選46キロ級で2位となった田口あいさん(飛騨高山高3)、49キロ級で2位となった小坂泉生さん(飛騨高山高3)

インターハイ激励会



たものについては、高山市第八次総合計画の前半のうちに(当協会七十周年記念・平成二十九年一月予定までに)市長から具体的計画を発表して頂きたいと考えています。

私にあてられたこの二年間、大きな夢を抱きながら当協会が少しでも前進出来るよう、役員会員の皆さまのご理解とご協力をいただき、一生懸命頑張りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成26年度 一般財団法人高山市体育協会事業報告

月 日	事業名	会場等
7月13日(日)	第62回飛騨地区体育大会	総合開会式ビッグアリーナ 他飛騨地区一円
7月26日(土)	第31回市民登山(市民登山クラブ)	焼岳
9月21日(日)	第7回県民スポーツ大会(スキー競技2月)	西濃地区(スキー競技ダイナランド他)
10月5日(日)	市民スポーツフェスティバル	ビッグアリーナ他
10月26日(日)	第10回市民駅伝大会	宮中学校を発着中継点に一之宮町内
11月23日(日)	第38回市民健康マラソン	中山公園陸上競技場を発着点に下林・山田町内
1月21日(水)	体育協会表彰式・新年総会	ひだホテルプラザ

年間を通して

- ◆市指定体育施設の管理(14施設) ◆トレーニングルーム利用者講習会・各種スポーツ教室の開催(クライミング・弓道・アーチェリー・テニス・ソフトバレー・卓球・バドミントン・バスケットボール) ◆市民体育大会(バドミントン)
- ◆各種委員会の開催(総務・財務・事業・強化・広報)
- ◆「体協たかやま」の発行(年3回) ◆理事会(5回)・評議員会(3回)の開催
- ◆各加盟団体との共催事業の開催(14種目・41大会)
- ◆ビッグアリーナ全館開放事業5月～3月の毎月第3木曜日

26年市民登山のクライミング

平成26年度 一般会計及び指定管理事業等特別会計収支決算書総括表

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで) (単位:円)

科目	合計	一般会計	特別会計	備考
1. 収入の部				
基本財産運用収入	302,415	302,415	0	基本財産定期預金利息
会費収入	4,988,000	4,988,000	0	会員会費、賛助会費、特別会費
自主事業収入	4,817,060	0	4,817,060	市民健康マラソン・市民登山・駅伝大会参加料等
指定管理等収入	85,924,794	0	85,924,794	指定管理料、体育施設使用料等
雑収入	270,349	222,539	47,810	受取利息、飛騨体協事務収入、雑入
当期収入合計	96,302,618	5,512,954	90,789,664	
2. 支出の部				
管理費	759,157	759,157	0	会議費、旅費交通費、通信運搬費等
事業費	5,645,340	5,645,340	0	県体派遣費、地区体派遣費、強化費等
事業運営費	3,262,968	0	3,262,968	市民健康マラソン費、市民登山、駅伝大会等
指定管理事業費	76,582,160	0	76,582,160	職員人件費、事務費、管理費等
租税公課	5,241,000	0	5,241,000	法人税、消費税
当期支出合計	91,490,625	6,404,497	85,086,128	
3. 財務活動収支の部				
財務活動収入(一般会計より)	3,832,638		3,832,638	
財務活動支出(特別会計へ)	3,832,638	3,832,638		
財務活動収支差額	0	△3,832,638	3,832,638	
当期収支差額	4,811,993	△4,724,181	9,536,174	
前期繰越収支差額	18,687,068	963,135	17,723,933	
次期繰越収支差額	23,499,061	△3,761,046	27,260,107	



高山市が総合優勝!
第63回飛騨地区体育大会

第六十三回飛騨地区体育大会が七月十二日(日)にビッグアリーナをメイン会場に、飛騨地区各地で開催されました。高山市は十四競技二十七種目中十八種目で一位となり今年度も総合優勝しました。各競技の成績は次のとおり。

陸上競技
 男子 ①高山市②下呂市③飛騨市
 女子 ①高山市
 サッカー ①高山市②飛騨市
 バスケケットボール
 一般男子①下呂市②高山市③飛騨市
 一般女子①高山市②飛騨市③下呂市
 柔道①高山市②飛騨市
 バドミントン
 男子①高山市②飛騨市③下呂市
 女子①高山市②飛騨市
 ソフトテニス
 男子①下呂市②高山市
 女子①下呂市②高山市
 成壮年①高山市②下呂市
 軟式野球 一般①下呂市②高山市

この人にこんにちは
 (尾前輝男さん)

今回は、高山市ソフトボール協会の副会長としてソフトボールの普及に努め、自らも「宝生閣」チームの実年・シニアの監督兼選手として活躍しておられる尾前輝男さんを尋ねました。

①ソフトボールの競技歴は? → 昭和48年から早起き・ナイター等軟式野球を、翌年一般男子ソフトボールチームを結成し、両方を並行し続けました。ソフトボールで何度か高山代表になり県大会などにも出場しました。スポーツ(特に球技)が好きでポウリング、ゴルフ等も続けています。

②ソフトボールの楽しさは? → ポジションは主に捕手で、自分の前インフィールド内8人の動きを指示したり、投手とのサインプレーが成功したりして勝利したとき、何とも言えない快感です。そして、県内外にソフトボール愛好者の仲間が増えた事です。

③今までで一番印象に残ることは? → 東海北陸6県さくらカップで愛知県チームとの試合で先頭打者ホームランを打ったことと、シニアの全日本大会(沖縄)でベスト8入りしたことです。

④今後の目標は? → 地元のリーグ戦、県シニアリーグへの出場を末永く続ける事や、地元チームをもっと増やす事です。

最近では珍しい4世代が同居する大家族の柱として、本人・息子・孫は野球を、孫娘はハンドボールとスポーツ一家であり、スポーツにかけける情熱を強く感じる時間でした。(Y・M)記

②下呂市③飛騨市
 ◆ゲートボール 一般①高山市②下呂市③飛騨市④大野郡
 ◆クレール射撃 スキート①高山市②下呂市③下呂市 トラップ①飛騨市②高山市③下呂市
 ◆弓道 男子①高山市②下呂市③飛騨市④高山市 女子①下呂市②高山市

③飛騨市・大野郡
 ◆飛騨市③下呂市・大野郡
 ◆パレーボール 男子①下呂市②高山市③下呂市 女子①高山市②下呂市③飛騨市
 ◆卓球男子①高山市②飛騨市③下呂市 女子①高山市②下呂市③飛騨市
 ◆ソフトボール 四〇才以上①高山市②飛騨市 レディース①高山市②飛騨市③下呂市 エルダー①高山市

◆剣道 ①下呂市②高山市③飛騨市
 ◆卓球男子①高山市②飛騨市③下呂市 女子①高山市②下呂市③飛騨市
 ◆ソフトボール 四〇才以上①高山市②飛騨市 レディース①高山市②飛騨市③下呂市 エルダー①高山市

第32回市民登山「美ヶ原」7/25

七月二十五日(土)三十二回目の市民登山が行なわれました。今年度も市民登山クラブとして六回の講習会を行ない当日を迎えました。今年度の講習会では「登山実践講座」として六月二十八日には松倉山へ登るなど、参加者は二回の登山を楽しみました。さて、本番の美ヶ原登山は天気にも恵まれ参加者七十五名とサポーターの飛騨山岳会のメンバー等、総勢一〇一名が麓の美ヶ原少年自然の家(標高1600m程)から、頂上の王ヶ頭(標高2034m)を目指しました。樹林帯を抜け視界が開けてくると、立ち止まって遠くの山々を眺めたりしながらゆっくり山頂へと向かい、2時間程で全員が登頂を果たしました。山頂では富士山もくっきり見えて、素晴らしい眺望を満喫しました。今回の登山ルートはこの頂上から富士山へ向かいます!

上から高原を歩き、山小屋まで行くというもので、下り山となりません。そして何より、けが人もなく全員無事に高山へ帰ってこられたのが何よりでした。

▼6月28日の登山実践講座・原山～松倉山

松倉城跡

スポーツ少年団リーダー研修会

飛騨地区スポーツ少年団連絡協議会が行なっていたリーダー研修会が、今年度から高山市スポーツ少年団開催になり7月30・31日の1泊2日の日程で行なわれました。研修場所は昨年に続き、富山県射水市の海王丸で、10の団から45名が参加しました。初日はカッター実習(ボート)やマスト登り、2日目には手旗信号実習や結案実習などを行い、両日とも天気にも恵まれ、団員はそれぞれ充実した時間を過ごしました。

賛助会員募集

高山市体育協会は、市民の健康づくりや各種目の競技力向上・普及のためにご支援いただける法人や個人、団体を広く募集しております。※個人会員・団体会員いずれも一口5,000円からお願いしております。お問い合わせは…(一財)高山市体育協会事務局(ビッグアリーナ) TEL0577-34-3333

「体協たかやま54号」の26年度賛助会員紹介の中で、(有)蜘蛛設備様が抜けておりました。お詫び申し上げます。

ビッグアリーナ敷地内一方通行のお願い

事故や混雑を避けるため、ビッグアリーナ敷地内を終日一方通行にします。ご理解・ご協力をお願いします。(一財)高山市体育協会

出口専用 入口専用 陸上競技場